

2019年10月16日  
日本貨物鉄道株式会社

## 台風19号に伴う貨物列車への影響等について (10月16日15時現在)

10月12日に上陸した台風19号の上陸に伴い、下記のとおり、貨物列車についても多数の運休および影響等が発生していますのでお知らせします。

### 1. 運休等

東海地区・関東地区・東北地区を通過・発着する貨物列車について、11日（金）から16日（水）までにコンテナ列車369本、車扱列車21本が運休となっています。

### 2. 現在の運転中止区間等

以下の複数区間で運転を見合わせています。

- ・中央線 四方津～梁川間、高尾～相模湖間
- ・しなの鉄道北しなの線 長野～北長野間
- ・東北線 新白河～岩沼間
- ・武蔵野線 梶ヶ谷貨物ターミナル～府中本町間 等

### 3. 今後の見通しについて

復旧見込みについては、設備を所有しているJR旅客会社の復旧作業の状況を勘案し、運転再開の検討を行っていきます。

東北線についてはトラックによる代行輸送を実施する予定です（これにより、その前後を貨物列車と接続することで、全国各地への輸送が可能となります）。代行輸送の詳細については決まり次第お知らせいたします。併せて、日本海縦貫線を経由するコンテナ列車の迂回運転も一部実施しています。

また、武蔵野線を経由する石油列車については、14日（月）より一部を迂回輸送により運転しています。